

四島返還新聞

佐賀県みやき町立北茂中学校

北方領土とは

北方領土は北海道本島の北東洋上に位置する歯舞群島を丹島、国後島及び択捉島の四つの島々のことである。四島の総面積は5,003km²で福島の面積に匹敵する大きさである。また最も近い歯舞群島の貝殻島までは根室半島の納沙布岬からわずか37kmしか離れていません。気候は実際の差が比較的穏やかで二月の平均気温はマイナスと前後で最も暑い8月でも平均気温は15と前後です。また周辺海域は海流の彩り豊かで水産資源に恵まれサケマス、カニなど魚介類の宝庫です。



北方領土問題

北方領土は日本がどの国よりも早くその存在を知り多くの日本人がこの地域に渡り地として受け入れられた。第二次世界大戦の終結と共に北方領土はソ連に占領された。1955年8月9日ソ連は当時から有知の天日ソ連立条約に反対して対自防衛の宣言を述べた。伏見の閣議で明確に表明した。8月18日から千島列島の交渉を開始し、8月28日から千島列島の交渉を開始し、進捗を待たず領土を返すことになり、ソ連による法的根拠のない占領が続いており、日本政府はロシアとの間で四島の帰属の問題を解決し、平和条約を締結するとの一貫した方針の下粘り強く交渉を続けていくが、現在北方領土が日本が住むことが出来ない日本領土の島々である。またそれにより日露の平和条約が結ばれておらず、このことが考へる南緯線である。

今行われている事

北方領土返還要求運動!!

北方領土返還実現

のたのめの外務省を強化し、後押しする。世代的を超えて国民一人ひとりがこの問題に正しく理解し関心を高め、国民世論の結集を図ることが大切です。それを認識のもと全国に都道府県民会議が結成され、2月と3月を北方領土返還運動全国強調月間と定め、入会やパネル展街頭啓発署名

活動など活発な国民運動が行われている。また1981年昭和56年、政府は閣議了解により2月1日を北方領土の日に定め、1985年(昭和60年)日露両国の国境を択捉島とウルツァ島との間と定め、日露間の通好条約が伊豆の下田で平和裏に署名された日です。



二島の日

成心相心

私達の研修で実際に北海道の地にきて、今までは他人事のように感じていた北方領土問題について元島民の方や高校生からの話を聞いて、北方領土に対しての考えや意見が変わりました。今もなお北方領土に帰りたくても帰れない元島民の方がいるので、そのようにな方が北方領土に早く帰れるように今回学んだことを家族や友人に広めていき、署名を自分の活動でやることをしていきなさいと思います。



カちゃん

